

2014年度の研究報告

毛 桂 榮

2014年度は、次のような論文を公表した。

- (1) 毛桂榮「公務員概念的比較分析」(中国語)、中国人民大学『公共管理与政策評論』(季刊誌)、2014年3(2)所収、6月刊行、77-85頁(査読)、
- (2) 毛桂榮「人民団体と公務員制：中国政治の一側面」、明治学院大学『法学研究』97号、2014年8月、
- (3) 毛桂榮「公務員の用語と概念をめぐって：日本と中国」、明治学院大学『法学研究』98号、2015年1月、
- (4) 毛桂榮「政府と行政」、明治学院大学法学部政治学科編『政治学の扉：言葉から考える』第6章所収、風行社、2015年3月。

ただし、誤植があったので、訂正を記録しておく(下線部は修正)。

	誤	正
208頁 注(33)	『講座行政学第1巻・行政の発展』(中公新書、2013年)	『講座行政学第1巻・行政の発展』(有斐閣、1994年)
208頁 注(35)	清水唯一朗『近代日本の官僚』 <u>第II章</u>	清水唯一朗『近代日本の官僚』(中公新書、2013年)
208頁 注(39)	<i>American Science Review</i>	<i>American <u>Political</u> Science Review</i>

合わせて、同上編『初めての政治学』(改訂版)(風行社、2015年3月)第4章所収の「政治体制論から見た中国政治」を改訂しました。

- (5) 熊達雲、毛桂榮ほか編著『現代中国政治概論』明石書店、2015年3月。そのなかで「人民代表大会制度」、「行政システム」、「政治協商会議と民主党派」の3章(2~4章)を執筆した。

(追記：第2章「人民代表大会制度」の章では、全人代の運営に関する図(42頁の図2)は、原図を修正の上、引用しているが、原図の出典を失礼しました。原図の作成者にお詫びを申し上げます。)

現在、日本の中央地方関係、公務員制度に関する研究をしています。

(2015年4月)